

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	企業導入，産業活性化措置	中性子ビームライン産業利用推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茨城県		
交付金事業実施場所		茨城県那珂郡東海村大字白方2番地4		
交付金事業の概要		<p>茨城県では、「いばらき科学技術振興指針」に基づき，大強度陽子加速器施設（J-PARC）内に設置した2つの中性子ビームラインを活用し，J-PARCにおける産業利用に取り組んでいる。</p> <p>中性子を活用した研究は最先端の科学分野であり，産業界が当ビームラインを利用した研究開発を促進することは，茨城県内の企業の先端産業を発展させる効果が認められる。このため，当該研究開発を円滑かつ効率的に実施するために，適切な運転維持管理を行うとともに，利用者に対する支援を実施する。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p><b>【茨城県】</b>  茨城県総合計画『「新しい茨城」への挑戦』（2018－2021）  I. 「新しい豊かさ」へのチャレンジ  政策2 新産業育成と中小企業等の成長  施策（1）先端技術を取り入れた新産業の育成  主な取組  ④世界最高性能の研究施設であるJ-PARCの産業利用を促進し，中性子を利用した研究成果から，新機能・高性能の材料創製や高付加価値型製品の開発，創薬などにつながる革新的な新技術を創出。</p> <p><b>【目標】</b> 県中性子ビームラインの産業利用課題採択件数50件（平成30年度）</p>		
事業開始年度		30年度	事業終了（予定）年度	30年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 平成30年度		
	科学技術を活かしたイノベーションの推進	県中性子ビームラインの産業利用課題採択件数 (累計) 438件	成果実績	件	62		
			目標値	件	50		
			達成度	%	124.0%		
	評価年度の設定期理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	平成30年度の中性子ビームラインの産業利用課題採択件数は62件となり、目標を達成した。 本事業への交付金の充当により、世界最先端の中性子回析装置である2本の中性子ビームラインの適切な運転維持管理及び利用者支援に重点的に取り組み、高性能二次電池、金属及び高分子などの材料開発にかかる実験など、目標を上回る産業利用課題数を採択することができた。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	28年度	29年度	30年度
	J-PARC MLF開所日数		活動実績	件	175	176	176
			活動見込	件	176	176	176
			達成度	%	99.4%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考			
総事業費	101,702,516	107,738,325	101,178,000	310,618,841			
交付金充当額	73,181,000	73,181,000	73,181,000	219,543,000			
うち文部科学省分	73,181,000	73,181,000	73,181,000	219,543,000			
うち経済産業省分							
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
茨城県中性子ビームラインの運転維持管理及び利用者支援業務		プロポーザル		国立大学法人茨城大学		101,178,000	
交付金事業の担当課室		茨城県産業戦略部技術振興局科学技術振興課					
交付金事業の評価課室		茨城県産業戦略部技術振興局科学技術振興課					